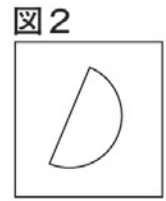


わくせい 月や惑星の運動と見え方(4)

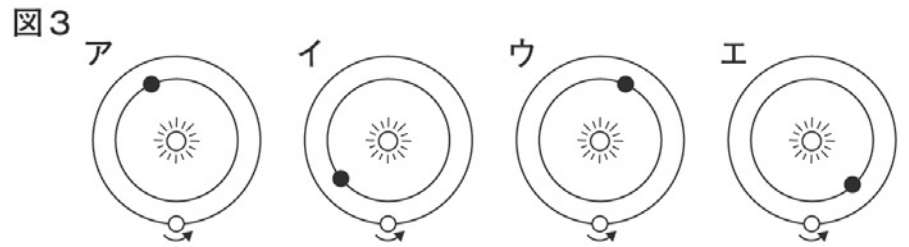
名前

1 以下の問いに答えなさい。

(1) 図1は、ある日の金星の見え方を表している。観測した時間帯は、明け方と夕方どちらか。



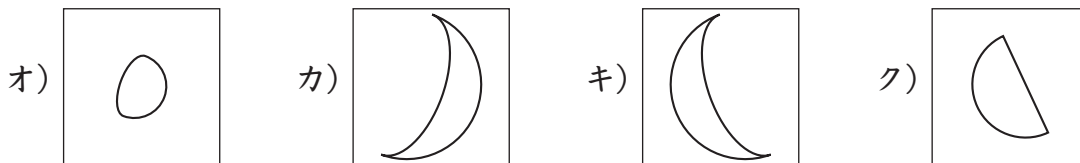
(2) 図2は、図1の金星を望遠鏡で観測した形を上下左右逆にかいて、肉眼で見える形になおしたものである。金星が図2のような形に見える



(注) 太陽は太陽、●は金星、○は地球、矢印は地球の自転の向き。

とき、太陽、金星、地球の位置として正しいものを図3のア～エから選んで記号で答えなさい。

(3) 1か月後に観測すると、金星はどのような形に見えるか。正しいものを下のオ～クから選んで記号で答えなさい。ただし、図は肉眼で見える形である。



(4) 金星のように地球の内側を公転する惑星を何というか。

(5) 金星以外の(4)を1つ書きなさい。

(1)		(2)		(3)		(4)		(5)	
-----	--	-----	--	-----	--	-----	--	-----	--

2 以下の問いに答えなさい。

(1) 地球から見える火星の説明として正しいものを次のア～エからすべて選び、記号を書きなさい。

- ア) 大きく満ち欠けする。
- イ) 真夜中に見えることがある。
- ウ) 見える大きさが変化する。
- エ) 明け方や夕方には見えない。

(2) 火星のように地球の外側を公転する惑星を何というか。

(3) 火星以外の(2)を1つ書きなさい。

(4) 太陽と、そのまわりを公転する惑星と、それらを含む空間全体を合わせて何系というか。

(5) 惑星が星座の中をさまようように動いて見えるのは、惑星と何と何の位置関係がたえず変化し続けるためか。

(1)	
(2)	
(3)	
(4)	
(5)	と